



録画を配信

部活動の地域展開の着実な推進を期待

教育長 実証事業の成果と課題を踏まえて改善を図る



よこやま かずひろ
横山和浩 議員

休日の中学校部活動を地域展開するため、実証事業が進んでいる。

来年度の運営方針

問 12月末まで実証事業。令和8年度の運営方針は。

教育長 教員の時間外在校時間の減少など一定の成果があった。一方で、連絡調整や負担増加など課題や懸念が明らかになり、解決に向けて具体的に取り組んでいる。基本的な運営体制は継続しつつ、実証事業の成果と課題を踏まえ改善を図りながら地域展開を進めたい。

問 地域クラブと学校等との役割分担は。

教育次長 役割の明確化は大切であり、関係者間で協議を重ね整理していく。適切な連携が重要と認識している。

関係づくり支援

問 多様な主体が生徒の活動に関与。良好な関係構築への支援は。

教育長 関係団体の理解促進と関係構築は不可欠。クラブ指導者連絡会などで制度の周知に努め、知恵を出し合い、共通理解を図りな



地域指導者からの助言に耳を傾ける

がら進めている。

今後成果、課題を共有しながら進める。

指導者の育成

問 地域指導者の育成や支援は。

教育長 連絡会やAED講習会を開催し、安全・安心に活動を展開し、指導力の向上などにつなげている。

問 安全・安心以外の分野については。

教育次長 時代に適した生徒指導やハラスメントの確認は指導者育成に不可欠。確認方法

や研修の在り方等について検討したい。

種目ごとの専門技術指導は、アンケート調査でニーズ把握し、実施方法を検討したい。

地域クラブの展望

問 将来的には中学生に限定しない形態も考えられるのでは。

教育長 地域クラブは単に部活動を地域展開した活動でなく、将来にわたり地域に根付くスポーツ・文化芸術活動。多様な参画のあり方や広域化などを検討し、持続可能な活動にするための方策を模索したい。

問 学校教育と地域の両視点で生徒の成長を支えるにあたり、バランスが大事と考える。

副町長 活動成績が入試に影響することもあり、夢や希望、将来につながる道筋を確保したい。学校との関わり

と、関係者との連携を大事にしなければならぬ。

問 それぞれの様々な思いが交錯するなか、教育長のリーダーシップに期待する。

教育長 生徒を中心に据えた地域展開の推進が特に重要。

生徒たちが生涯にわたってスポーツや文化芸術活動を楽しみ、本町での活動を継承していけるよう、これからも部活動の地域展開を進めたい。

私もひとこと

ベなようなそて、か、できるようになりたい。少子化のなか、子ども参加の活動が大事だと思っている。

(20代男性)